



Process of business approach

Contents

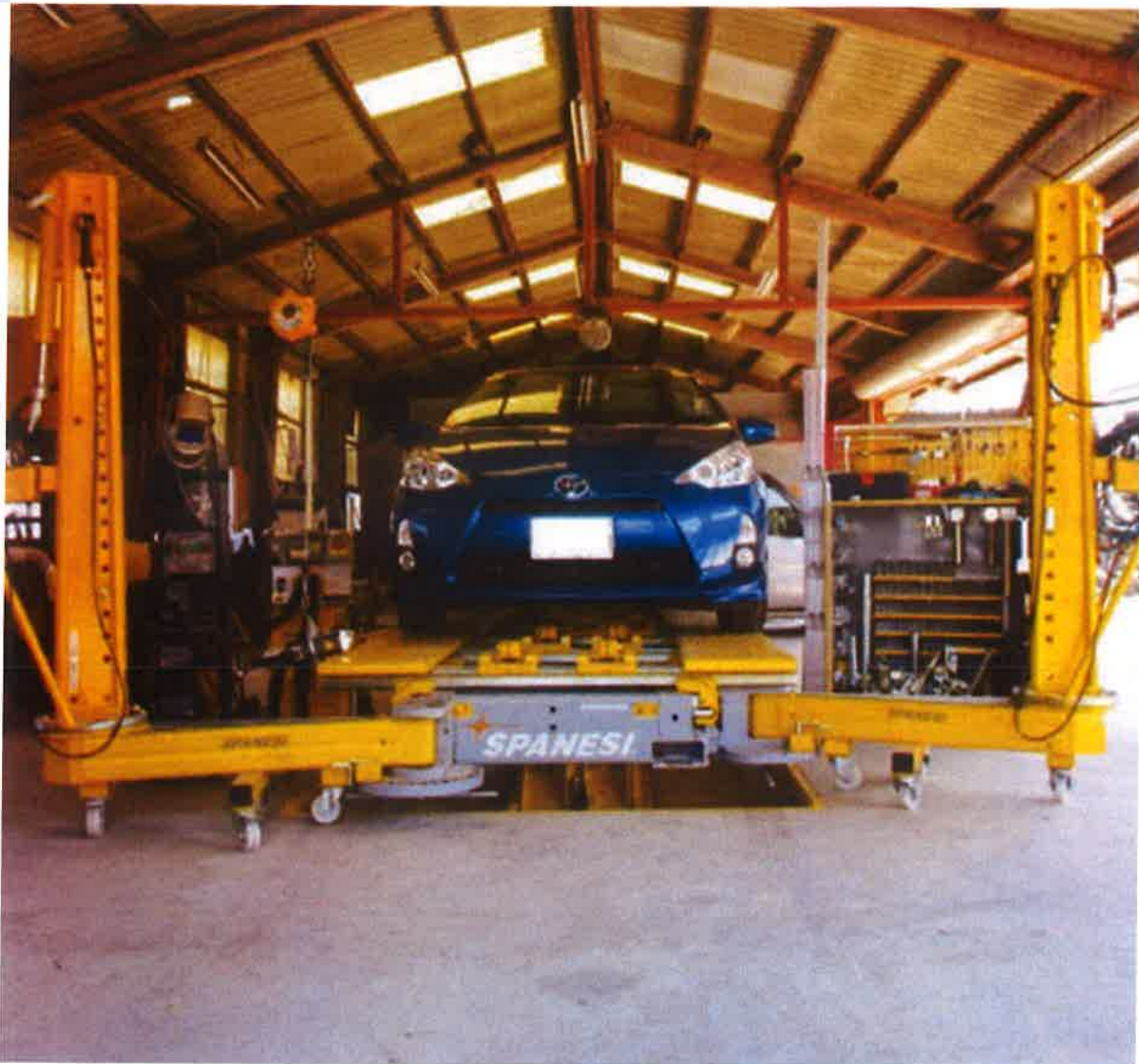
## 事業取組みの経緯

当社は自動車钣金塗装業を営んでいる。自動車事故復元修理の業界は、価格競争が激しいため、利益率が低く、設備などの再投資がままならない状況にある。また、昨今の自動車は電子化、部品の材質や車体構造の変化等、劇的に進化しており、復元修理にあたって、より高度な技術と機械化が求められている。

## 事業内容

近年の車体構造の複雑化及び超高張力鋼板等の高度化車体整備に対応していくため、小破損から大破損まで対応でき、精度の高い修理を可能にするジグ修正機を導入した。これに、これまで当社が培ってきた技術やノウハウを合わせ、自動車復元修理の高品質化及び作業の効率化を確立した。

# 有限会社上山自動車



セリエ100インフローアジグ修正機 装備一式

平成28年度補正 ものづくり技術

## 最新修正機器導入による車体整備事業の高品質化及び作業の効率化

最新ジグ修正機を導入することにより、いままで長時間を要していた大損傷の事故車両を高品質と時間短縮で修復する事業。

Achievement factor

### 事業成果・達成要因

セリエ100インフロアジグ修正機の導入により、①ボディ寸法図をもとに、ミリ単位の精度の高い修正が可能、②修正作業期間が平均16日から平均5.5日に短縮した、③保険会社1社、同業の整備業者3社との取引を開始した、④大破した高級車が修正可能となり、修理単価のアップが図られた、などの事業成果があった。

Future

### 今後の取組み

今後の取組みとして、①先進安全自動車対応優良車体整備事業者の認定取得、②特定整備工場の認定取得（ハイブリッド車などの新車種の整備ができる）、③現段階では、設備などのハード面は一通り揃ったので、今後は人材育成等のソフト面の充実を図りたい、④ホームページ等でPR活動を積極的に行いたい。



(左上) セリエ100インフロアジグ修正機  
(右上) リフトアップ作業  
(左下) ジグセット作業  
(右下) フレーム修正作業



令和ものづくり元年

### 未来創造 POINT!

## 充実の設備で 精度の高い修理を

〔専門家からのアドバイス〕

ホームページが他社のサイトを活用しているせいか、お客様が検索するとき当社が検索しにくい状況である。導入した設備をフル活用するには、集客を増やすことなので、是非、独自ドメインを取得して、技術力、納期、修理対応力、タイムリーな情報提供を積極的に行い、入庫車数向上につなげていただきたい。

### 企業 PR

1970年8月、薩摩川内市神田町に上山自動車钣金工場として創業。1973年、同市勝目町に移転し、1992年7月、有限会社上山自動車として法人化。創業以来50年、現在2代目社長として、自動車钣金・塗装・車検整備等を通じて、地域貢献に取組んでいます。新型設備導入で、お客様から頼られる会社を目指していきます。



社屋外観

### 企業概要

事業者 有限会社上山自動車(かみやまじどうしゃ)  
代表者 代表取締役 上山 勝一  
設立年月日 平成4年7月7日  
所在地等 〒895-0031 鹿児島県薩摩川内市勝目町4112-5  
TEL: 0996-22-6461 / FAX: 0996-22-6469  
<URL> [https://peraichi.com/landing\\_pages/view/kamiyamaauto](https://peraichi.com/landing_pages/view/kamiyamaauto)

資本金額 300万円  
従業員 4名  
業種 自動車整備業